

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成24年10月18日 (2012.10.18)

【公表番号】特表2012-511220(P2012-511220A)

【公表日】平成24年5月17日 (2012.5.17)

【年通号数】公開・登録公報2012-019

【出願番号】特願2011-540843(P2011-540843)

【国際特許分類】

G 0 7 F 13/06 (2006.01)

B 6 7 D 1/12 (2006.01)

B 6 7 D 1/08 (2006.01)

B 6 7 D 1/07 (2006.01)

G 0 7 F 13/00 (2006.01)

【F I】

G 0 7 F 13/06 1 0 2

B 6 7 D 1/12

B 6 7 D 1/08 A

B 6 7 D 1/08 Z

G 0 7 F 13/00 B

G 0 7 F 13/06 F

【手続補正書】

【提出日】平成24年8月29日 (2012.8.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

1 つ以上の選択された成分材料を飲料容器内に分与する分与モジュールと前記飲料容器内で前記成分材料を調合および／または混合する、統合された洗浄手段を有する調合および／または混合モジュールとを備える統合された飲料システムのための飲料レシピを用意するためにユーザインタフェース・デバイスと対話しながらコンピュータを動作させる方法であって、前記飲料レシピに関するレシピパラメータをユーザが入力するために前記ユーザインタフェース・デバイスの表示装置上で 1 つ以上のスクリーンを前記ユーザに提示することと、および飲料容器内で前記成分材料を調合および／または混合するために前記調合および／または混合モジュールのための調合プロファイルおよび／または混合プロファイルを備える前記入力されたレシピパラメータを前記コンピュータに関連するメモリに前記飲料レシピとして保存することと、を備えるレシピプログラムを前記コンピュータ上で実行することを備える、方法。

【請求項 2】

前記分与モジュールに、および／または統合された洗浄手段を有する前記調合および／または混合モジュールに連通している前記統合された飲料システムの 1 つ以上のコントローラによる実行に対し前記入力されたレシピパラメータを実行可能なフォーマットにすることを更に備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記入力されたレシピパラメータはさらに飲料香味料と成分材料と氷と水と混合物 (mix-ins)と容器サイズのうちの 1 つ以上を備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記調合プロファイルは前記飲料容器内における 1 つの調合要素の調合速度と、前記調合要素の位置と移動時間と滞留時間とを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記調合プロファイルは前記飲料容器内における複数の調合速度と、前記調合要素のレベルとレベル間の移動時間と滞留時間とを更に備える、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記混合プロファイルは前記飲料容器内における 1 つの混合要素の混合速度と、前記混合要素の位置と移動時間と滞留時間とを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記混合プロファイルは前記飲料容器内における複数の混合速度と、前記混合要素のレベルとレベル間の移動時間と滞留時間とを更に備える、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

1 つ以上の選択された成分材料を飲料容器内に分与する分与モジュールと前記飲料容器内で前記成分材料を調合および／または混合する、統合された洗浄手段を有する調合および／または混合モジュールとを備える統合された飲料システムのための飲料レシピを用意するためにユーザインタフェース・デバイスと対話しながら動作するコンピュータであって、実行されたときに、前記飲料レシピに関するレシピパラメータをユーザが入力するために前記ユーザインタフェース・デバイスの表示装置上で 1 つ以上のスクリーンを前記ユーザに提示することと、および飲料容器内で前記成分材料を調合および／または混合するために前記調合および／または混合モジュールのための調合プロファイルおよび／または混合プロファイルを備える前記入力されたレシピパラメータを前記コンピュータに関連するメモリに前記飲料レシピとして保存することと、を備えるレシピプログラムを備えるコンピュータ。

【請求項 9】

前記コンピュータは前記統合された飲料システムのユーザインタフェース・コントローラと P O S デバイスと前記統合された飲料システムから独立しているコンピュータとからなるグループから選択される、請求項 8 に記載のコンピュータ。

【請求項 10】

前記レシピプログラムは前記分与モジュールおよび／または前記調合および／または混合モジュールに連通している前記統合された飲料システムの少なくとも 1 つのコントローラによる実行に対し前記入力されたレシピパラメータを実行可能なフォーマットにすることを更に備える、請求項 8 に記載のコンピュータ。

【請求項 11】

前記入力されたレシピパラメータはさらに飲料香味料と成分材料と氷と水と混合物 (m i x - i n s)と容器サイズのうちの 1 つ以上を備える、請求項 8 に記載のコンピュータ。

【請求項 12】

前記調合プロファイルは前記飲料容器内における 1 つの調合要素の調合速度と、前記調合要素の位置と移動時間と滞留時間とを備える、請求項 8 に記載のコンピュータ。

【請求項 13】

前記調合プロファイルは前記飲料容器内における複数の調合速度と、前記調合要素レベルとレベル間の移動時間との滞留時間とを更に備える、請求項 12 に記載のコンピュータ。

【請求項 14】

前記混合プロファイルは前記飲料容器内における 1 つの混合要素の混合速度と、前記混合要素の位置と移動時間と滞留時間とを備える、請求項 8 に記載のコンピュータ。

【請求項 15】

前記混合プロファイルは前記飲料容器内における複数の混合速度と、前記混合要素のレベルとレベル間の移動時間と滞留時間とを更に備える、請求項 14 に記載のコンピュータ。

。

【請求項 16】

1つ以上の選択された成分材料を飲料容器内に分与する分与モジュールと前記飲料容器内で前記成分材料を調合および／または混合する、統合された洗浄手段を有する調合および／または混合モジュールとを備える統合された飲料システムのための飲料レシピを用意するためにユーザインタフェース・デバイスと対話しながら動作するコンピュータによる実行のための少なくとも1つのレシピプログラムが記憶されたメモリ媒体であって、実行されたときに、前記飲料レシピに関するレシピパラメータをユーザが入力するために前記ユーザインタフェース・デバイスの表示装置上で1つ以上のスクリーンを前記ユーザに提示することと、および飲料容器内で前記成分材料を調合および／または混合するために前記調合および／または混合モジュールのための調合プロファイルおよび／または混合プロファイルを備える前記入力されたレシピパラメータを前記コンピュータに関連するメモリに前記飲料レシピとして保存することと、を前記コンピュータに実行させる命令を備えるメモリ媒体。